

社協だより

9.15

2014 No.52

〒876-0844 大分県
佐伯市向島1-1-3
社協会館「きずな」
TEL 0972-24-2956
FAX 0972-22-9031

SAIKI SHAKYO

編集・発行 社会福祉法人 佐伯市社会福祉協議会
E-mail/sashakyo@saiki.tv HP/http://www.sashakyo.or.jp

300年前の
教訓を
いかして

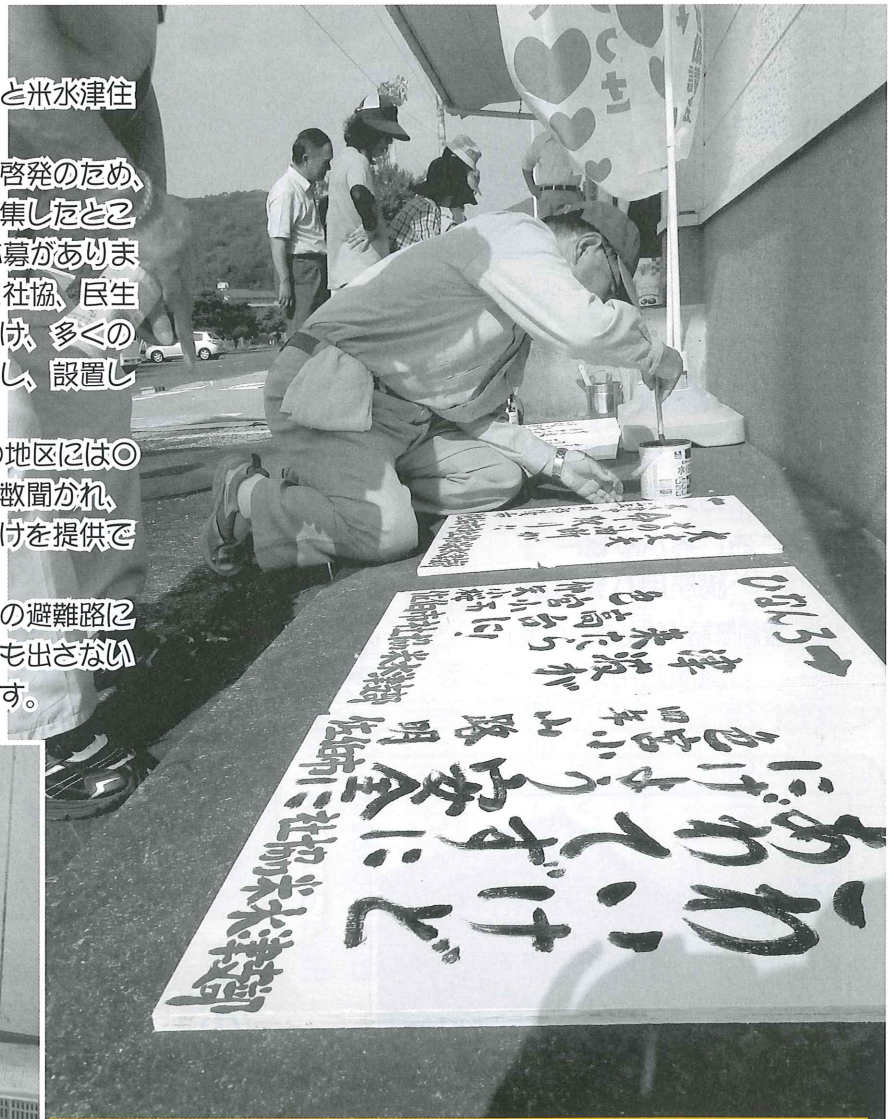
立ち上がる！米水津住民！！

「自分たちの身は自分たちで守る！」と米水津住民が立ち上がりました。

佐伯市社協米水津支部では、防災意識啓発のため、米水津地区内の小中学校に防災標語を募集したところ、なんと105名、児童・生徒全員の応募がありました。その中から12作品を選出し、地区社協、民生委員、防災士、さらに有志の方もかけつけ、多くのみなさんの協力で防災標語の看板を作成し、設置しました。

「〇〇ちゃんの看板をみかけたよ」「〇〇地区には〇〇ちゃんのがあったなあ」という声も多数聞かれ、多くの方が防災に対し関心を持つきっかけを提供できたと思っています。

今後も、継続して米水津地区内すべての避難路に看板を設置し、もしもの時に1人の犠牲も出さない「災害に強い米水津」を目指していきます。



防災標語の看板を設置しました

目次

米水津防災標語……………表紙
赤い羽根共同募金……………2
緊急情報キット……………3
サロンの紹介……………4
夏ボラ体験月間……………5

福祉推進員ってどんな人……………5
おでかけカメラ……………6
大きな市の小さな物語……………6
豊寿苑花火大会お礼……………7
大雨豪雨災害義援金募集……………7

香典返し……………8
心配ごと・法律相談……………8
職員採用試験のお知らせ……………8
編集後記……………8

10月1日
から

～赤い羽根共同募金が始まります～

10月1日より全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まります。
また、12月1日から12月31日までは「歳末たすけあい募金」の期間となります。
昨年市民の皆さまのあたたかいご支援により、募金活動を実施することができました。
今年も変わらぬご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願い致します。

赤い羽根
共同募金

赤い羽根共同募金の使いみち

社協で

ちびっこフェスティバルに!!

500人を超える来場者があり、スタンプラリーをしながら各コーナーを回り、福祉体験や昔遊びなどを楽しむことができました。



その他にも

- ・防災研修
- ・無料法律相談
- ・心配ごと相談
- ・各種講習会

ボランティア活動支援に!!

手芸ボランティアでは、イベント用具のカバー制作や、夏休み終了前には子どもたちと一緒にぞうきんを縫ったりしています。

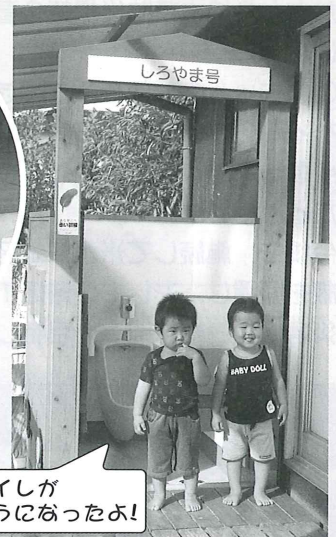


市内で

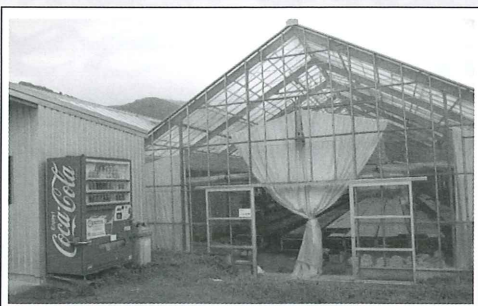
1施設、2団体へ助成!!

- ・しろやま共同保育園
男児用トイレ
- ・ころころハッピー
講座用パソコン
- ・要約筆記「陽だまりの会」
講演会用スクリーン等

助成を受けた
団体代表者の皆さん



上手にトイレが
できるようになったよ!



赤い羽根自販機設置!

木立にあるサニーハウス(五島俊雄センター長)が赤い羽根自販機を設置しました。この自販機は、飲み物を購入するとその売上の一部が販売業者を通じて寄付されるというものです。

自販機売上の一部を寄付し、「地域福祉活動に社会貢献」と考えている個人・企業の方のご一報お待ちしております。

詳しくは、大分県共同募金会ホームページ

<http://www.oita-akaihane.or.jp/>

もしくは、大分県共同募金会 ☎ 097-552-2371
佐伯市社会福祉協議会 ☎ 0972-22-2150
まで お問合せください。

緊急情報キットを配付します



佐伯市社会福祉協議会では、佐伯市民生委員児童委員協議会と協働のもと、万が一に備えた『緊急情報キット』を平成23年度より配付する事業を進めています。

『緊急情報キット』って？

緊急情報キットは、氏名・生年月日・血液型など救急時に必要な情報や、緊急連絡先、かかりつけ医療機関・既往歴などの情報を書いたカードを、筒状のプラスチック容器に入れ、自宅の冷蔵庫に保管しておくというものです。

配付対象はどんな人？

佐伯市で暮らし、70歳以上の、一人暮らし高齢者の方や高齢者のみの世帯の方、健康に不安を抱えているなどの理由で配付を希望する方が対象となります。

※緊急情報キットの中に入れる情報は、救急時や災害時、地域での見守り活動にも活用しますので、そのことについて同意をいただける方に限ります。

活用方法は？

一人暮らしの方などが脳梗塞などで倒れ、救急隊が駆けつけた際、『緊急情報キット』の情報によって迅速な判断を行い、病院や家族への連絡等に役立てています。

配付実績は？

平成26年3月31日現在
配付世帯数：6,599世帯
配付者数：8,833人
地域住民の方へ広く知られるようになり年々増加しています。

どうやってもらえるの？

配付希望者には、申請書を提出していただきます。お近くの民生委員にご相談ください。

※新規・更新の対象者世帯へ担当民生委員が訪問させていただきます。ご協力をお願いいたします。

期間 8月～10月

問合せ

佐伯市社会福祉協議会

本部 地域福祉課

☎0972-2317450



2014年度 県南地区 福祉のしごと 就職フェア

福祉の仕事を目指す方の就職活動を、大分県福祉人材センターが応援します。

福祉事業所の採用担当者から直接話を聞けるチャンスです。

参加無料

▼日時：11月19日(水) 13時～15時

▼場所：佐伯市保健福祉総合センター和楽

▼内容：就職面談、各種相談

▼参加料：無料

▼申込・問い合わせ

大分県福祉人材センター

(☎097-55217000)

就職活動支援



ふれあい・いきいきサロン

**協力者
研修会も
実施**

佐伯・弥生会場でサロン協力者研修会を行いました。

今回は、大分県推奨の「めじろん元気アップ体操」の指導者として活動しているNPO法人 ヘルス・フィットネス・フォーラム 松元 義人氏 を講師として迎え、笑いを交えた運動指導に心地よい汗を流しました。

佐伯市社協では、これからのサロンの中で、「めじろん元気アップ体操」を広めていきたいと考えています。

加齢とともに体力は衰えますが、日常生活の中で大切な足腰は動かすことで筋力を保つことができます。「人間は動く物」歌や笑い、さらに会話も大切です。人間として備わったあらゆる筋力を使って、健康寿命を延ばしましょう。



研修会の様子



なでしこ会、体操中!!

**新しい
サロンが
始まりました**

新規サロンの紹介

西谷サロン	西谷公民館
なでしこ会	佐伯地区公民館
星ふるサロン	星宮正覚庵

※現在189か所でサロンを開催しています。

●皆さんの地域でふれあいサロンを開催しませんか。
【問合せ】地域福祉課
担当 染矢・下岡（連絡先 22-2150）

子育てサロン

平成26年度 子育てサロン一覧表

サロン名	開催場所
子育てサロン ころころ	渡町台地区公民館
きたちっ子クラブ	木立地区公民館
子育てサロン ひよっこ	東なかよしひろば
渡町台子育てサロン	渡町台地区公民館
ほのぼの	堅田ふるさと館
子育てサロン かもめ	佐伯駅前公民館
スリングの輪	佐伯児童館
子育てピヨピヨサロン	上堅田地区公民館
子育てサロンしんめじま	新女島区民会館
ひよこの会	西上浦地区公民館
八幡親子COT	八幡地区公民館
子育てサロン エンゼル	蒲江児童館
米水津すくすくサロン	海辺の村地域活性化センター
子育てサロン たんぽぽ	つるみ保健センター
青山子育てサロンスマイル	青山地区公民館



ソーメン流し
4月から青山地区で開所された子育てサロン

**とっても
楽しいよ!**



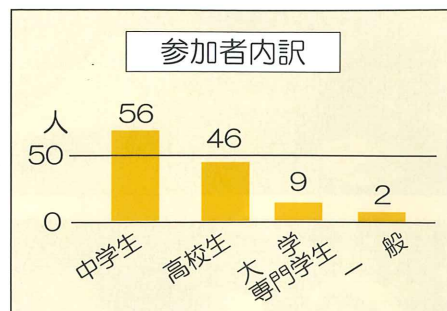
現在15か所で子育てサロンが実施されています。若いママや転居などで近所との交流が少ない方、子どもの成長に不安を感じている方サロンデビューしませんか。
【問合せ】地域福祉課
担当 染矢・下岡（連絡先 22-2150）

夏ボラ 今年も素敵な笑顔と感動がうまれました

今年も市内57か所の福祉施設にご協力いただき、高校生を中心に116名の方が体験しました。

普段触れ合うことの少ない子どもや高齢者に囲まれ、「戸惑い」「不安」もあったようですが、「やって良かった」という感想も多くいただきました。

ここに参加者の活動の様子と感想を報告します。来年も多くの参加をお待ちしています。

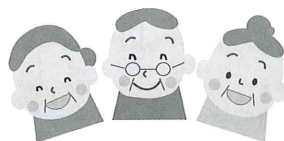


参加者の感想

- ・次に来るときは折り紙を習得しておきます。
- ・もう少し恥ずかしがらずにしゃべることができたら良かった。
- ・私ここに来てよかったです。「人を思いやる」ってことがどれだけ大切かを知りました。

みんなで支え合うまちづくり

福祉推進員ってどんな人？



福祉推進員は、地域で不安を抱えて暮らす人や支援を要する人をいち早く見つけて民生委員につないだり、見守りや声かけといった活動をする地区の「お世話やき」さんです。

現在、市内では蒲江地区に70名の福祉推進員がいます。民生委員や自治委員と一緒に活動することで、近隣住民の支えあいの担い手として期待されています。

佐伯市社会福祉協議会では、「みんなで支え合うまちづくり」をめざして、福祉推進員活動の拡充をすすめていきます。

★福祉推進員の活動例★

- ・担当地区の中で、民生委員と一緒に地域の様子を知り、見守りを行います。
- ・ふれあいサロンへの参加を通して、地域の高齢者と顔なじみになります。
- ・地域の中で気になる人の情報を民生委員や区長、社協等につなぎます。

『いつもと違う?』を見つけることが福祉推進員の大切な役割のひとつです。



25年間続く 手作り弁当の配達

おどかけ
カメラ
No.07

ボランティア「こだちの会」

木立地区で活動している「こだちの会」を紹介しましょう。毎月1回、木立地区内に住む高齢者や障がいのある方など約40名のお家に手作り弁当を配達し25年。会からのお便りと季節の食材を生かした家庭の味を大切に、たくさんの方の愛情を込めて弁当を作り続けています。

毎月第3木曜日の早朝から、地区公民館の調理室で女性会員が弁当を作り、出来上がった弁当を男性会員が配達しています。

夏の時期は、蒸し風呂のような暑さの中で、調理する姿に頭の下がる思いです。



利用者の中には、毎月の配達日を心待ちにしている方もいて、当日は玄関前まで迎えにでていることもあります。また、利用者の誕生日には会員からの手作りプレゼントも添えられます。

配食サービス以外でも、地区の敬老会や夏まつりにも参加して花を添えており、いまでは地区になくはならない存在になっています。

他のボランティア団体と同じく会員の高齢化という課題はありますが、いつまでも地域の中で活躍していただけることを期待しています。

大きな市の小さな物語

私たちの住む佐伯市は九州で一番大きい市です。そんな大きな市の中で起きた小さな物語。

読者のみなさんの投稿で作るコーナー！
たくさんのお便りをお待ちしています。

ふれあい！

午後5時頃、買い物も終わり、杖をついてしょぼしょぼと我が家を目指して帰っていました。前の家の若い娘さんが黒猫ちゃんを連れて帰ってきました。

「あれ、さくらちゃんがない」「さくらさくら」と呼ぶと、もう一匹の黒猫ちゃんが元気よく走ってきて、仲良く門の中に入りました。猫ちゃんの散歩に行っていたんだなあと感心しています、私の前に大きな影が勢いよく飛んできました。びっくりして「なんだろ」とよくみると鳥です。先ほどの娘さんが「ほーら」といって、餌を投げました。くちばしでうまくとらえて飛び去っていきました。

娘さんに聞くと、何時もの餌やりの時間だそうです。普段は屋根の上で食べるのですが、私がいいたので、そのまま持っていったそうです。

実際、ちょっとびっくりした出来事でしたが、世の中には、変わった面白い人がいるものですね。

「88才のババちゃんより」

鳥を追い払う人は時々見ますが、餌やりに遭遇すれば、さすがにびっくりしたでしょうね。

【宛先】〒876-0844 佐伯市向島1丁目1番3号
佐伯市社会福祉協議会内 広報係
TEL:22-2150 Eメール sashakyo@saiki.tv

【募集期限】 10月18日必着

【応募作品について】 厳正なる審査のうえ社協日より11月15日号に掲載予定です。尚、採用された方には佐伯市社協イメージキャラクター「ひとしずくちゃん」のエコバッグをプレゼント。

プレゼント



感動物語、かわいい物語、うれしい物語、大笑いする物語、悲しい物語など、身のまわりで起きた出来事を聞かせてください。

投稿募集

「大きな市の小さな物語」

おハガキ、封書、メール何でもOK
(住所・氏名・TELをお忘れなく)

豊寿苑盆踊り・納涼花火大会お礼

花火のように、入苑者の笑顔
はじけた大会でした

花火のように、入苑者の笑顔がはじけた花火大会でした。一番気がかりだった天気も何とかもちこたえ、第36回 豊寿苑盆踊り・納涼花火大会を無事終了することができました。これもボランティアさんをはじめ



め、各種団体・地域の皆さんに支えていただいたおかげだと思っています。入苑者のみなさんも一緒に輪の中に入り盆踊りを楽しむことができました。また、近くで鳴り響く花火の音に大きな歓声もあがっていました。これからも、地域のみなさまから力を頂きながら、一步、一步前進していきたいと思えます。

(苑長 盛田)



お礼

上浦地区社協(夏祭り)
ブリをいただきました

8月31日(日) 第3回上浦地区社協夏祭りが開催され、同長田地区にあるブリ養殖場アクアファーム(所長 吉本充氏)より、子ども達の為に抽選会の景品にブリの提供をしていただきました。



大雨豪雨災害義援金募集について

相次ぐ台風・さらに長引く大雨と日本各地で災害が発生しております。この度、京都府福知山市と広島県広島市に災害救助法が適用されました。各共同募金会が、被災された方を支援するため、義援金の募集を行うこととなりましたので、お知らせします。

平成26年8月京都府豪雨災害義援金

- ① 受付期間 平成26年8月25日(月)～平成26年10月31日(金)
- ② 義援金受入れ口座

金融機関	支店名	口座番号	口座名義
京都銀行	府庁前	普通預金 4148917	社会福祉法人 京都府共同募金会

- ③ 現金書留による送金
[宛先] 〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町375番地
社会福祉法人 京都府共同募金会

平成26年広島県大雨災害義援金

- ① 受付期間 平成26年8月22日(金)～平成26年12月26日(金)
- ② 義援金受入れ口座

金融機関	支店名	口座番号	口座名義
広島銀行	三川町支店	普通預金 0620947	社会福祉法人 広島県共同募金会
広島県信用農業 協同組合連合会		普通預金 0004791	社会福祉法人 広島県共同募金会

※全国地方銀行協会加盟の銀行で振込手数料が無料扱いとなります。
※全国のJAバンクで、振込手数料が無料扱いとなります。
※窓口にて「広島県大雨災害義援金」である旨をお申し出ください。

その他の問い合わせは・・・佐伯市社会福祉協議会 TEL 22-2150



香典返し

(住所)	(寄付者)	(故人)	(住所)	(寄付者)	(故人)
【佐伯】					
青山	多田 寿志様	義美様	大坂本	後藤 孝文様	好子様
長谷	川原 真人様	通宏様	因尾	高野 立生様	キミ子様
木立	甲斐 直道様	トヨ子様	小川	戸田 宏様	愼二郎様
長谷	御手洗瑞枝様	治彦様	【宇目】		
青山	山崎 爲夫様	伊男様	塩見園	和哥山 透様	忠義様
蟹田	堺 一也様	山縣千代子様	木浦内	佐藤 誠様	弘様
中の島	田島 豊様	鈴子様	重岡	小野 康雄様	勝様
青山	疋田 和久様	喜久治様	小野市	富田 公成様	正和様
新女島区	柴田喜久夫様	敏夫様	南田原	川野 幸雄様	末廣様
池船町	香嶋 淑子様	幸二様	南田原	管 勝様	マサ子様
稲垣	柳井 賢次様	金光様	【鶴見】		
女島区	金田 貴吉様	治長様	羽出浦	安部 旬子様	民章様
中の島	金田 文敏様	松雄様	沖松浦	清家 熊男様	ケイ子様
池田	平尾 信一様	タメ様	【米水津】		
古江区	石田 明彦様	一雄様	小浦	渡邊 廣喜様	タマエ様
大手町	武林 義晴様	民江子様	【蒲江】		
中の島	石原 徹様	昭男様	畑野浦	松尾サツ子様	イセ子様
中村西町	伊東 栄一様	信子様	竹野浦河内	飛高 能子様	博吉様
長谷	山本 重夫様	秀子様	一般寄付		
向島	太田サチ子様	亀子様	中の島	河野 詔二様	(7月)
【上浦】			中の島	河野 詔二様	(8月)
津井浦	本田 幸持様	ハナ様	物品寄付		
【弥生】			匿名		
上小倉	竹部 博様	千恵子様	切手32,628円分寄贈		
尺間	河合 幸一様	ミドリ様			
床木	高司 邦喜様	清子様			

寄付のお礼

次の方々から、ご寄付をいただきました。

紙面掲載にてご報告のうえ、心より厚くお礼申し上げます。
(受付期間：平成26年6月21日から平成26年8月22日)

無料

民生委員による 心配ごと相談会

日頃の生活の中で起こる些細な出来事の相談等々、内容は問いません。担当民生委員が無料で相談に応じます。お気軽にお越しください。

担当支部	日付	時間	会場
佐伯	10/1(水)	13:30~16:00	社協会館「きずな」
	11/5(水)		
蒲江	10/22(水)	9:00~12:00	蒲江地区公民館
	11/19(水)		

無料

弁護士の法律相談

要予約

弁護士による無料法律相談会を開催します。時間の関係上、相談人数に制限がありますので予約制となります。

日付	時間	弁護士	会場
10/2(木)	13:30~15:30	三井 嘉雄	社協会館「きずな」
10/16(木)	13:30~16:00	渡辺法律事務所	社協会館「きずな」
11/20(木)	13:30~16:00	西山 巖	社協会館「きずな」

■問合せ：社協会館「きずな」(TEL23-7450 担当/渡辺)

募集

社協職員採用試験のお知らせ

- 募集職種 総合職
 - 採用日 平成27年4月1日
 - 採用予定人数 若干名
 - 応募資格 昭和60年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人で、社会福祉士の資格を有する人、又は平成27年3月末日までに取得見込みの人
 - 雇用形態 正職員
 - 募集期間 平成26年9月22日(月)から10月31日(金)まで
 - 試験予定日 一次試験 平成26年11月16日(日)
二次試験 平成26年11月30日(日)
- 【お問い合わせ先】 佐伯市社会福祉協議会 総務課
担当 三股・古木 ☎ 0972-24-2956

編集後記

お盆、実家に帰ると祖父が「80才を過ぎて、県体に出るようになったぞ」と、とてもうれしそうに話をしてきた。定年後始めたグラウンドゴルフでの出場だ。

定年後は、自宅でごろごろしており、畑に行っても、テレビのおもり。「このまま、何もすることなく、悪くなってしまうのでは」と、祖母と心配したこともあった。

グラウンドゴルフに出会ってからの祖父は変わった。友達が増え、お出かけする時はジーンズを履くようになった。人前で話すことも少なかったが、大会で選手宣誓をするため原稿を作り、一生懸命練習をしているその姿に、祖父の幸せを見たような気がした。

生きがいがあることは、いつまでも学び、輝き続けられる秘訣なのかもしれない。

おおいし